



ご進級、おめでとうございます

玄関の桜の花びらもほころびはじめ、令和8年度がスタートしました。にちなん十色は50名、石見分園は6名、町内全園児56名でスタートします。

本年度も、お子様一人ひとりに寄り添う「見守る保育」を柱に、以下の3つの力の育成に努めてまいります。
「学び続ける力」「かかわりあう力」「ふるさとを愛する心」

【令和8年度 こども園 運営テーマ】

『しっばいは未来のたねまき』～地域とかかわり、異年齢で育ち、大人も子どもも試行錯誤～

今年度は、このキャッチフレーズを胸に、以下の2つの柱を大切に運営してまいります。

1. 子どもたちが「やってみたい!」と一歩踏み出す主体性を応援します。
たとえ失敗しても、それを「学び」と捉えて再び立ち上がる力を育てます。
「できた・できない」という結果だけでなく、挑戦した過程や努力した自分を認められるよう、温かく見守ります。
2. 先生や親が共に悩み、工夫し、改善していく姿を見せることで、子どもたちも安心して挑戦できるように応援していきます。
地域、家庭、園が手を取り合い、大人も子どもも一緒に学び、成長し合える組織を目指します。

保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を温かく支えていければ幸いです。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

山の上分園 おわかれ会 3月21日



思い出
を胸に

地震の影響で休園となり、お別れすることとなった山の上分園。
今まで過ごした思い出を胸に、子ども達と地域の方とともに、お別れ会をしました。
お別れ会では、山の上分園で経験した、たくさんの思い出の写真や、園舎内の動画上映を見ました。子どもたちと地域の方と思い出を発表をしあう場面では、感極まって涙ぐむ姿もあり、思いがこみあがる会になりました。最後にみんなで園舎と記念写真を撮って、大好きな山の上分園とのお別れをしました。
みんなで思いきり遊び、学んで、育った足跡は、これからの糧になって、いつまでも心に残っていくことでしょう。

山の上分園 たくさんの思い出を ありがとう。